

内閣総理大臣杯第56回日本社会人ゴルフ選手権中国予選

第40回中国社会人ゴルフ選手権

【とき】2025年9月8日（月）

【ところ】広島カントリー倶楽部・八本松コース

＜主催＞スポーツニッポン新聞社

＜後援＞中国ゴルフ連盟、毎日新聞社

＜協賛＞アサヒビール、住友ゴム工業、洋服の青山

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則18.2)

アウトオブバウンズ (OB) は白杭をもってコースの境界を定める。なお、現にプレーしているホールのOB線を越えて向こう側に止まった球はアウトオブバウンズの球とする。

2. 異常なグラウンド状態 (動かせない障害物を含む) (規則16)

(a) 修理地は青杭を立て、白線で囲まれた区域によって定められる。

(b) 排水溝は動かせない障害物とする。

(c) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

(d) 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅を持ってカート道とみなす。なお、このカート道に球が止まっている場合は規則16.1aを適用しなければならない。

3. レッドペナルティーエリア (規則17)

(a) レッドペナルティーエリアは、赤杭と赤線をもって定める。線と杭が併用されている場合は、線が限界を標示する。

(b) 17番ホールにおいて、白線の入った赤杭に囲われたエリアは、プレー禁止区域である。球がそのエリアにある場合は、その球があるがままにプレーしてはならず、規則17.1eに基づき、そのプレー禁止区域による障害から救済を受けるか、1罰打の上、指定ドロップゾーン内にドロップすることができる。

4. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、

・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

5. 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。

6. 距離計測器を使用することができる。ただし計測できるのは2点間の直線距離のみで高低差の計測は認められない。

注意事項

1. 入退場及びプレー時とも、開催倶楽部のドレスコードを遵守すること。

※ハーフパンツでの入退場は厳禁。詳しくはコースHPで、必ず確認すること。

2. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。

3. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。なお、部外者のコース内立ち入りは禁止する。

4. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

5. ローカルルールに追加、変更のあるときは、大会受付場所付近に告示する。

6. コース内は、携帯電話の使用をしないこと。

7. 競技中に発生した疫病や紛失、破損、その他の事故等に際し、主催、協賛、運営、後援、協力等の各団体は一切責任を負わない。

8. ティーマーカーは、一般クラスは青色、シニアクラスは白色とする。

【日本選手権出場資格】

本大会上位選手に、11月13日(木)、14日(金)に宝塚ゴルフ倶楽部・新コースにて開催される「第56回内閣総理大臣杯日本社会人ゴルフ選手権」の出場資格を付与する。尚タイが生じた場合には、マッチング・スコアカード方式にて出場者を決定する。